



図書館だより

令和3年 11月号
近衛中学校 図書館

深まる秋に、心温まる本！



学校生活の折り返し、11月となりました。

学習やクラブ、生徒会活動に、新たな目標を持って取り組める心地よい季節ですね。

今月のおすすめは、

「やさしい古典 & 情熱お仕事本」です。

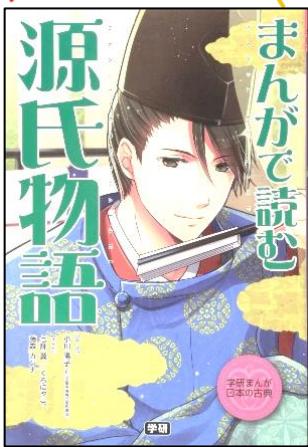
夢みる熱い心は、昔も今も変わらず、あるもの。ふだんの生活に、ちょっとプラスになる本と出会えるかもしれません。ぜひ、図書館の本をのぞいてみてください！

「和菓子のアン」 作者：坂木 司 出版社：光文社

高校を卒業して将来に悩む杏子（アンちゃん）はデパ地下の和菓子店でアルバイトを始める。「私が唯一得意なのは、食べること」というアンだが、和菓子は知らないことばかり。でも、仲間とともに働き、お客様と接するうち、次第にプロとしての意識が芽生えていく。お店に持ち込まれる『小さな謎』がミステリータッチで、思わず読んでしまう1冊。



「古典の日」って何？

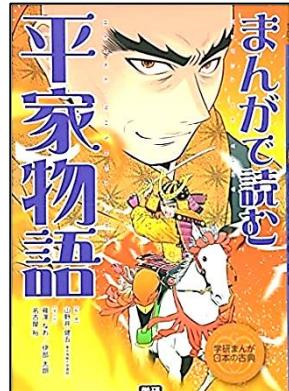


11月1日は「古典の日」

世界最古の長編小説、とも言われる「源氏物語」。この物語を確認できる最も古い日付が平安時代の1008年11月1日です。それで、11月1日を「古典の日」というようになりました。1000年以上の時がたつても、読まれ、愛される古典。まずは、やさしいマンガで読んでみるのが、おすすめです！

源氏物語

容姿、才能全てを持った光源氏（ひかるげんじ）と多くの女性たちとの恋愛、出世話などが書かれています。ただの成功話ではなく、光源氏は、天皇の子どもに生まれながら源氏という家来の身分に落とされて、生きぬき、天皇に近い身分になっていくのです。しかし、話はまだまだ続きます！



こてん やさしい古典！読んでみよう！



おちくぼものがたり 落窓物語

美しい落窓の姫は若くして母を亡くし、継母に引き取られる。継母は落窓の姫を嫌い、床の一段低い部屋(これが「落窓」)に住まわせ、いじめる。貴公子の少将は姫のもとへ通うようになるが…。



うげつものがたり 雨月物語

9話からなる怪談短編小説集。蛇の化身の女に付きまとわれる話、夢の中で鯉になり、実際釣り上げられてしまう話など、靈と人間の恐ろしさを描く。コワイ！



おすすめ 情熱お仕事の本



舟を編む

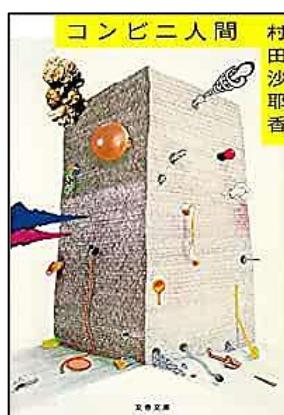
2012年本屋大賞作品。辞書編集部に異動した馬締は、辞書「大渡海」の編さんを始める。個性的すぎる仲間たち、問題山積みの編集部、ままならぬ恋…。果たして「大渡海」は編み上がるのか？



羊と鋼の森

高校生の外村は、偶然にピアノ調律師の板鳥と出会い、調律に魅せられる。彼はひたすら音と向き合い、人と向き合い、成長していく。

2016年本屋大賞作品。



コンビニ人間

恵子は、大学卒業後も就職せず、コンビニのバイトは18年目。そんな彼女が、日々食べるのはコンビニ食ばかり。新入り男性、白羽に、そんなコンビニ的生き方は恥ずかしいと言われるが…。2016年芥川賞受賞。



夢を跳ぶ

19歳のときに骨肉腫を発症し右足膝下を失った著者が、北京パラリンピック陸上競技・走り幅跳び日本代表に選ばれるまでの道のりを語る。辛い闘病生活、生きる意味を問い合わせた日々、競技者としての苦悩…。挑戦を続けたアスリートの手記。



空飛ぶ広報室

不慮の事故で夢を断たれた元・戦闘機パイロット・空井大祐。異動した先、航空幕僚監部広報室。待ち受けていたのは、ひと癖もふた癖もある先輩たちだった。



★図書館には、他にも学習、部活動や試験などに参考になる本が多くあります。「～についての本はありますか？」と気軽に、先生にたずねてください。